

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)MJR赤坂タワー	階数	地上25F
建設地	福岡市中央区赤坂1丁目	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	688 人
気候区分	7地域	年間使用時間	2,920 時間/年
建物用途	物販店・集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年9月 予定	評価の実施日	2014年7月8日
敷地面積	2,563 m ²	作成者	山中 隆嗣
建築面積	1,033 m ²	確認日	2014年7月10日
延床面積	19,352 m ²	確認者	中川 崇



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.3

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他
<p>注) 設計における総合的なコンセプトを簡潔に記載してください。</p> <p>総合設計制度を取り入れ、公開空地の確保及び公共駐輪場を設けることで、居住者だけでなく、地下鉄、バス利用客への公共性の向上を意識している。</p>	<p>注) 上記の6つのカテゴリ以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。</p>
<h4>Q1 室内環境</h4> <p>注) 「Q1 室内環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <p>各居住環境を向上させるため、空調は個別空調システムとし、室温制御を容易とした。また、十分な開口部を設</p>	<h4>Q2 サービス性能</h4> <p>注) 「Q2 サービス性能」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <p>給排水・衛星設備における信頼性の向上への取り組みとして、節水型器具を採用している。</p>
<h4>LR1 エネルギー</h4> <p>注) 「LR1 エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <p>HF蛍光灯、LED照明器具を積極的に採用している。</p>	<h4>LR2 資源・マテリアル</h4> <p>注) 「LR2 資源・マテリアル」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <p>屋外ウッドデッキや外部タイルにリサイクル材を採用している。</p>
	<h4>Q3 室外環境(敷地内)</h4> <p>注) 「Q3 室外環境(敷地内)」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <p>総合設計制度による南側公開空地は、通勤通学、ショッピング、散策などいろいろな人々の休憩や待ち合いのスペース</p>
	<h4>LR3 敷地外環境</h4> <p>注) 「LR3 敷地外環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p> <p>公共駐輪場を敷地内に設置し、違法駐輪の低減に配慮している。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される